

重要（要確認）

令和5年1月5日現在

令和5年度 自治医科大学看護学部 一般選抜入学試験(第1次試験)

新型コロナウイルス感染予防対策について

受験にあたり、具体的な感染予防対策として募集要項の注意事項に加えて以下の事項に留意してください。

1. 試験前

1) 日頃のこころがけについて

手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」（密集、密接、密閉）の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。

また、他の疾病への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることを検討してください。

2) 試験日の14日前（最低7日前）からの健康観察について

朝などに体温測定を行うこととし、健康観察記録（入学願書（当日持参1）参照）を活用して体調の変化の有無を確認してください。地域により感染が拡大した場合は、試験日の2週間程度前から健康観察を行ったうえで、より一層行動に注意してください。

任意ですが、体調不良の場合に備えて、できるだけ健康観察記録を持参してください。

3) 試験日の2週間程度前から発熱・咳などの症状がある場合

発熱・咳等の症状がある場合は、予め医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。

4) 受験できない場合

次の場合は、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。まず電話連絡をしたうえで、受験者本人の氏名を自署した書面をファクスまたはメール等で提出し、追試験の受験を申請してください。

(1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の者

(2) 濃厚接触者

「濃厚接触者」とは、新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者です。

【受験生本人の氏名を自署書面の記載事項】

- ① 受験番号および氏名
- ② 緊急連絡先
- ③ 具体的な症状等（以下を参考）

（具体的な症状等の例）

- ・自身が感染（陽性）したと判断され、試験当日までに指定の療養期間が経過していない。
- ・自身が濃厚接触者と特定され、試験当日までに指定の待機期間が経過していない。
- ・自身に新型コロナウイルス感染症が疑われる発熱（37.5度以上）等の症状（※）がある。

※味覚障害・嗅覚障害・咳・咽頭痛・下痢など

- ④ 前述 ③ の発生日等の具体的な状況等
 - ・判断した保健所並びに医療機関等の名称
 - ・保健所等から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
 - ・健康観察期間として不要不急の外出を控えるように指示されている期間
- ⑤ 抗原検査等の結果

※身分証明ができるものと共に検査結果が撮影された写真を添付

2. 試験当日

当日の健康状態について、健康チェックリスト（入学願書（当日受付提出1）参照）を受付で提出してください。

1) サーモカメラによる体温測定について

- (1) 試験当日は、必ず体温を測ってください。
- (2) 試験場内への入場の際して、サーモカメラによる体温測定をいたします。係員の誘導にご協力ください。帽子はとり、前髪を上げていただきます。
- (3) 37.5℃以上の体温と判定された場合、腋下で体温を測定いたします。

2) 体調が万全でない場合

健康チェックリストの項目に1つ以上該当する受験生は、かならず総合受付に申し出てください。A群で1項目以上、またはB群で2項目以上該当する場合は、他の受験生や監督者等の安全確保のため、受験できません。試験開始時間までに追試験の申請をしてください。

その他の体調不良の場合も、無理して受験せず、必ず申し出てください。

3) 試験場に到着してから発熱・咳などの症状が出た場合

医師等により症状等を確認後、追試験の対象者にはご案内します。総合受付の担当者や監督者等に申し出て、指示に従ってください。

試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験生に影響があると監督者が判断した場合には、当該受験生の受験を中断して、救護室等に移動していただき、別室で受験していただくことがあります。

受験開始後に体調不良のために受験の継続が困難になった場合は、追試験の対象にはなりません。

4) 試験会場への入場について

(1) 受付時間

入場時の混雑を避けるため、右表のように時間を指定しています。ご協力ください。

受験番号	受付時間
0001～0100	12:00～12:20
0101～0200	12:20～12:40
0201～	12:40～13:00

(2) 受験生以外は入場できません。

受験上の配慮として同伴を許可されている付添者に限り、入場することができます。

(3) 会場内は原則として一方通行となっています。表示または係員の指示に従ってください。

5) マスクの着用について

(1) マスク(予備のマスクを含む)の持参

試験場内では、常にマスクは鼻と口を覆って着用してください。フェイスシールドまたはマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。

(2) 感覚過敏等により、マスクの着用が困難な場合

事前に連絡がなく試験当日に申し出た場合、マスクを着用せずに受験することはできません。

(3) 使用済みのマスクは、試験場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

6) 手指消毒の実施について

(1) 本看護学部校舎に入るときには、必ず手指消毒薬を用いてください。

(2) 会場内では、試験室やトイレの出入り口付近に、速乾性アルコール製剤等を設置します。入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。

(3) 何らかの事情により、速乾性アルコール製剤等を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。

7) 休憩時間等について

- (1) 他者との会話、交流、接触を極力控えるとともに、試験室内では、自席以外に座らないでください。
- (2) トイレを使用する場合
 - ① 混雑を避けるために、フロアの誘導表示等に従って、各試験室に割り当てられた指定トイレを利用してください。
 - ② トイレに入る前に速乾性アルコール製剤等で手指消毒をしてください。
 - ③ 便器の蓋を占めてから、フラッシュレバーを使用してください。
 - ④ 手洗い後に使用するハンカチ、ハンドタオル類は各自持参してください。
- (3) 試験会場で飲食はできませんが、マスクを一時的に外して持参した飲料を飲むことはできます。飲用時は、他者との会話、交流、接触は特に控えてください。飲み終わったら、速やかにマスクを着用してください。

8) 服装について

試験当日は、換気のために窓を常時開けています。上着などを持参してください。コート類を着用しても構いません。各科目の開始前に、監督者の確認を受けてからひざ掛けなどを使用することはできます。

9) 試験室からの退室について

試験終了後、試験室からの一斉退室による混雑を避けるため、監督者から退出方法等について指示があります。その指示に従って退室してください。

3. 試験終了後

1) 帰宅に際して

「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。

使用したティッシュペーパーなどを含めて、ごみはすべてお持ち帰りください。

2) 試験終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが半明した場合 受験票に記載されている問合せ先に必ず連絡してください。

4. 追試験(第一次試験・第二次試験とも)の申請について

追試験の対象は、新型コロナウイルス感染症に、罹患、または罹患している恐れのある者(濃厚接触者を含む)です。これ以外の感染症の罹患、または罹患している恐れのある者は対象ではありません。試験前日までの体調不良については、必ずあらかじめ電話連絡をしたうえで医療機関を受診してください。試験日当日の13時までには電話連絡をしてください。電話連絡がないと、通常の欠席扱いとなり、追試験受験の対象とならない場合があります。

当日の体調不良のために医療機関を受診することが難しい場合は、受付時間までに看護学務課入試担当へ電話でご連絡ください。本看護学部が新型コロナウイルス感染症に罹患している恐れがあると判断した場合は、追試験の対象といたします。受験を開始した後に体調不良等のために受験の継続ができなくなった場合は、追試験の対象にはなりません。

なお、追試験における追試験はありません。

追試験受験の際の入学検定料は不要です。ただし入学検定料の返金はいりません。

連絡先

自治医科大学看護学部 看護学務課入試担当

0285(58)7447 (直通) 平日9時~17時(試験当日を除く)